

7:47

日経 モーニング
プラス

CDC

CENTERS FOR DISEASE
CONTROL AND PREVENTION

鳥インフル 牛からヒトへの感染か

NY金 2366.5 ▲2.4

日本 外国人定着率高く 5年後4割 OECDなど報告

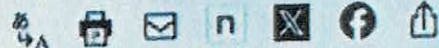
REFINITIV

鳥インフル 牛からヒトへの感

米国で鳥インフル、牛からヒトへ 専門家はブタ経由警戒

北米 [+フォローする](#)

2024年5月30日 4:46 (会員限定記事)



カリフォルニア州の酪農場=ロイター

【ニューヨーク=西村紘子】鳥インフルエンザの家畜への感染が広がる米国で、牛を介したヒトへの感染が報告されている。乳牛が感染した場合、熱処理前の牛乳に感染

10 日中終値比 ▲ 110

電力ゼロで

00:43:31

ヒトに近づく鳥インフル

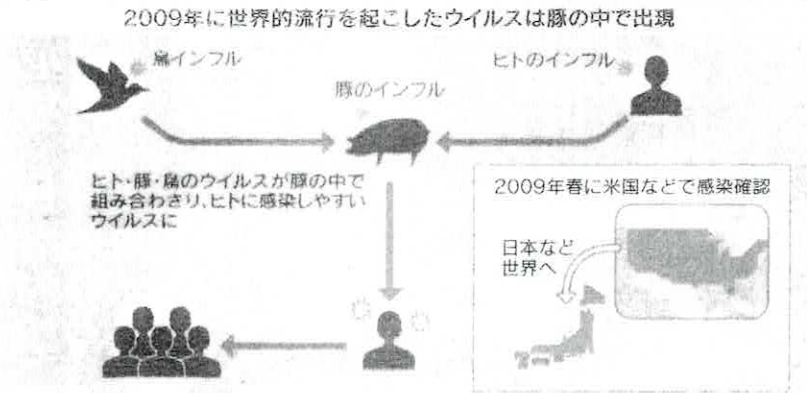
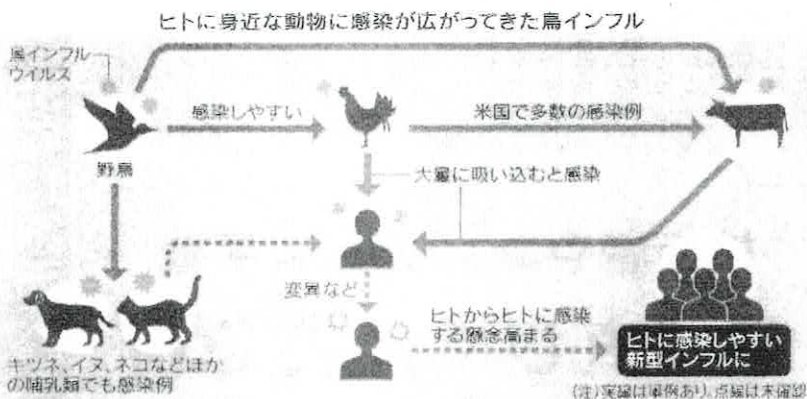
米で乳牛に感染 ワクチン備蓄

09年に豚から大流行

米国で飼育されている牛の間で高病原性鳥インフルエンザウイルス「H5N1型」の感染が広がっている。ヒトからヒトへの感染は見つかっていないものの、2009年には豚を介して出現したインフルエンザウイルスによってパンデミック（世界的流行）が起きた例もあり、注意が必要だ。

米農務省（USDA）酪農家もいるという。あ性や感染のしやすさなどによると、5月下旬の時点で米9州の施設で飼われていた68におよぶ乳牛の集団で感染が確認された。

牛の鳥インフルエンザウイルス検査は義務ではなく、検査に非協力的な



2009年の新型インフルエンザ感染拡大の経緯

2009年4月24日	メキシコ保健当局が「豚インフルエンザの疑いがある患者が1000人を超え、死者は68人に達した」と公表。米疾病対策センター（CDC）も米国内で8件の感染例を明らかに
5月8日	成田空港で検疫による最初の患者確認
16日	国内で最初の感染例を確認
6月11日	WHO、パンデミックを宣言
8月15日	国内で最初の死亡報告
19日	国内で流行入り宣言
11月	国内での感染がピークを迎え、その後下火に
10年8月	WHO、パンデミックの終息宣言 世界で15万人以上（米CDCまとめ）、日本国内で約200人が死亡（10年9月までの厚労省まとめ）



国内初の新型インフル感染者確認
「豚インフルエンザ」の感染者確認を伝える最先報のニュース（09年5月9日、東京・八重洲）
新型インフルエンザ対策本部会合であいさつする両生太郎首相（当時）ら（09年5月22日、首相官邸）

が異なる理由は不明だ。米政府はヒトで感染が広がる方が一歩進んでいる。ワクチンの準備を進める。米保健社会福祉省と契約するワクチン製造の英CSLセキエラは5月30日、米政府向けに「H5N1型用ワクチン480万本の充填・仕上げ工程の完了に向けた契約を結んだと発表した。家畜を介してインフルエンザウイルスの大流行

「H1N1型」は09年4月に米国やメキシコでヒトへの感染が確認されたと同時に世界に拡大した。今回、米国で鳥から牛、さらには牛から牛へとこのように感染が広がったの

が起きた例もあり、今後、世界保健機関（WHO）は同年6月にパンデミックを宣言した。210カ国以上で、15万人以上が死亡した。「豚インフルエンザ」の豚のそれぞれに感染する豚の種類のウイルスが複数の種類のウイルスが豚の中で組み合わさり、ヒトに感染しやすくなり、症状も現れやすいウイルスが出現したのが原因だ。一方、牛はウイルスに感染しにくいとされてきた。これまで牛の鳥インフル感染は専門家の間でも重要視されてこなかった。

牛乳からウイルス検出

東大、加熱で3万分の1に

米国の牛で流行が広がる高病原性鳥インフルエンザウイルス「H5N1型」は、牛乳からも検出されている。東京大学新世代感染症センターなどは、ウイルスを含む牛乳を加熱しない状態で検出されたという研究成果を米医学誌で発表した。

米国での一般的な殺菌方法であるセ氏63度で30分間の「低温殺菌」と同72度で15秒間の「高温殺菌」の手法で処理した後、加熱する手法で殺菌されたウイルス量を調べた。感染性のあるウイルスは3万分の1以下まで減少したが、完全に死滅しなかった。熱処理しなかった牛乳はセ氏4度で5週間以上わたって感染性を保った。

非加熱の牛乳をマウスの河内義裕機構長は「市販の牛乳を飲んで感染する発症し、鼻や肺、脳などに感染する可能性が不明だ。ただ、熱処理していない牛乳を飲めばヒトも感染する可能性がある」と話す。

「豚インフルエンザ」のウイルスは、豚の体内に入ると感染しやすくなる。豚の体内に入ると感染しやすくなる。豚の体内に入ると感染しやすくなる。豚の体内に入ると感染しやすくなる。

「豚インフルエンザ」のウイルスは、豚の体内に入ると感染しやすくなる。豚の体内に入ると感染しやすくなる。豚の体内に入ると感染しやすくなる。豚の体内に入ると感染しやすくなる。

A型インフルエンザの流行の歴史

年	名称	タイプ	概要
1918	スペイン型	H1N1	米国で最初の感染者が確認。世界の人口の約3割が感染したとも。5000万～1億人が死亡
1957	アジア型	H2N2	2月にシンガポール、4月に香港で感染確認。110万～200万人が死亡
1968	香港型	H3N2	6月に香港で流行し、東南アジアなどに広がった。100万人が死亡
1977	ソ連型	H1N1	中国北西部から始まり、その後ロシアや欧米などに

「豚インフルエンザ」のウイルスは、豚の体内に入ると感染しやすくなる。豚の体内に入ると感染しやすくなる。豚の体内に入ると感染しやすくなる。豚の体内に入ると感染しやすくなる。